

表7. 平成30年度 修士論文題目

建築学専攻

| 氏名 | 指導教員 | 修士論文題目 |
|--------|--------|---|
| 安久 里沙 | 神吉 紀世子 | 長期経過したコーポラティブ住宅における集住意識の個別性と共通性に関する研究 |
| 安藤 奨馬 | 小椋 大輔 | 蒸暑地域における伝統建築の温熱環境に関する研究 —ベトナム中部・フエのグールの温熱環境と地域住民の人体温熱生理・心理応答— |
| 稲本 佳奈 | 小椋 大輔 | 寒冷地の高齢者介護施設における給湯・温水システムの省エネルギーに関する研究 |
| 潮田 紘樹 | 三浦 研 | 子どもを連れて利用できるコワーキングスペースの利用実態と空間構成に関する研究 |
| 宇田 佳史 | 金子 佳生 | RC架構の低速衝突時局所減衰に関する実験と有限要素解析による研究 |
| 遠藤 聡 | 石田 泰一郎 | 照明の物理的特徴が夜間景観の「京都らしさ」に与える影響 |
| 大西 健太 | 西山 峰広 | RC造袖壁付き柱の構造性能に対する寸法効果および載荷履歴の及ぼす影響に関する研究 |
| 大藪 彩乃 | 原田 和典 | 建築材料の反射指向特性に関する研究 |
| 岡崎 稜 | 大崎 純 | 既存躯体との接触を考慮した最適化による耐震補強ブロック壁の生成手法 |
| 小川 勇大 | 竹脇 出 | ダンパー取付部材の破断によって生じる地震時最大応答逆転現象のメカニズム解明 |
| 沖林 拓実 | 竹山 聖 | Instagramによって写し出される建築の特性に関する研究 —シアトル公立図書館を対象として— |
| 奥田 直輝 | 聲高 裕治 | 制振床を適用した鋼構造骨組の地震時最大応答予測 |
| 奥田 博貴 | 西嶋 一欽 | 床下の通風空間に着目した高床式建築物の空気力学的特性の解明 |
| 角谷 遊野 | 神吉 紀世子 | 京都の中小家具店に見る戦後の自社ビルにおける空間設計 |
| 門田 竜太郎 | 西野 智研 | 熊本地震における宅地擁壁の崩壊状況調査に基づいた模型振動実験及び数値シミュレーション |
| 川上 健 | 聲高 裕治 | 任意の梁断面を有する梁端溶接接合部の繰返し変形下の破断予測 |
| 川上 周造 | 田路 貴浩 | 京都市山王学区における都市形態の変遷と再編 |
| 川崎 亮 | 西山 峰広 | アンボンドポストテンション壁に使用する外付け鋼材ダンパーの開発 |
| 川添 千華 | 林 康裕 | 免震建物の擁壁衝突によるねじれ応答に関する基礎的研究 |
| 北澤 佳祐 | 金子 佳生 | ポリプロピレン繊維補強RC建物の乾燥収縮ひび割れを考慮した振動特性に関する研究 |
| 清野 華 | 聲高 裕治 | 高力ボルト接合による外ダイアフラム形式柱梁接合部における柱の面外変形に関する検討 |
| 許斐 健太郎 | 大崎 純 | 焼きなまし法を用いた心棒トラス付鋼構造骨組の最適化と最適モデルの特性評価 |
| 五月女 義人 | 竹脇 出 | インパルス列を用いた免震建物の免震層最大変形の統一的評価と1質点系の倒壊限界に及ぼす粘性減衰の効果 |
| 堺 雄亮 | 大崎 純 | グリッドシェル最適形状設計法と大変形解析のための3次元梁モデルの開発 |
| 坂野 雅樹 | 平田 晃久 | 建築空間の動的公共性に関する研究 —北大路ハウスの実践を通して— |

| | | |
|--------|--------|--|
| 佐々木 雄河 | 倉田 真宏 | Construction of Fragility Functions for Steel Beam-to-Column Connections Considering Concrete Slab-Effect by a Physics-Based Modification Method (コンクリート床スラブの影響を修正係数として考慮した鋼構造柱梁接合部の損傷確率曲線の提案) |
| 佐藤 啓太 | 松島 信一 | 微動観測記録に基づく横手盆地の推定地盤構造の増幅特性評価 |
| 杉野 太亮 | 大谷 真 | シミュレーションによるコンサートホールのステージ周壁への拡散性反射面の設置形態が音響物理量に与える影響の検討 |
| 鈴木 遥也 | 竹脇 出 | 機械学習による建築骨組の地震時損傷部材の予測と層剛性低下量に関する加法性を併用した損傷同定法 |
| 住吉 哲郎 | 石田 泰一郎 | 窓面の光源条件による空間の明るさ感変化の定量的評価 |
| 関川 圭基 | 平田 晃久 | 集団的思考を介した動的なデザインに関する研究 —北大路プロジェクトの実践を通して— |
| 高島 健太郎 | 牧 紀男 | 近年の地震災害における復興計画の策定要因と計画策定に関する研究 |
| 高野 駿 | 小椋 大輔 | 京町家の既存井戸を利用した地中熱ヒートポンプ暖房の地盤内熱水分移動を考慮した高効率化の検討 |
| 高橋 一稀 | 竹山 聖 | 朝鮮通信使の非宿場町での休息に関する建築的研究 —滋賀県・八幡町を対象として— |
| 高橋 毅 | 西山 峰広 | 高軸力下におけるアンボンドプレキャストプレストレストコンクリート柱の耐力と変形性能に関する研究 |
| 武田 まりの | 平田 晃久 | 建築における(なつかしさ)の研究 |
| 多田 陽平 | 金子 佳生 | 不整形な架構と異種構造形式が混在する建築物の連層制振に関する解析的研究 |
| 田中 郁美 | 神吉 紀世子 | 児童館における大規模な学童保育と自由来館の同居運営に関する研究 —京都市都心部にある修徳児童館を対象にして— |
| 田中 昂平 | 聲高 裕治 | 局部座屈を伴う冷間成形角形鋼管柱の製造方法の違いを考慮した弾塑性解析モデル |
| 田村 豪基 | 竹脇 出 | 断層近傍地震動と長周期長時間地震動を受ける非線形粘性減衰・履歴減衰付き基礎免震構造物の極限応答 |
| 団栗 直希 | 西嶋 一欽 | 地震および台風による累積疲労損傷を同時に考慮した免震装置の設計用外乱の決定手法 |
| 遠山 光輝 | 林 康裕 | 町家の鉛直構面と水平構面の構造的相違が耐震性能に与える影響 |
| 得能 孝生 | 金多 隆 | 戸建住宅のリフォーム市場におけるステークホルダーのリスク負担に関する研究 |
| 永井 健斗 | 大崎 純 | 下層部補強との性能比較を考慮した鋼構造体育館の屋根面制振部材配置最適化 |
| 中津 有紀子 | 林 康裕 | あみだ形フレームによる伝統木造建物の耐震補強設計法の提案 |
| 浜辺 亮太 | 松島 信一 | 盆地端部における段差構造の形状がエッジ効果の特性に与える影響に関する研究 |
| 原 泉 | 神吉 紀世子 | 学校的側面からみた旧奈良少年刑務所における建築の価値に関する研究 |
| 平野 晃平 | 吉田 哲 | 京都方式による小中一貫校開校までの住民意向 —合意形成過程から新校舎基本計画立案までの地域住民の意向— |
| 藤井 勇樹 | 大谷 真 | 音場再現における制御再現領域内の頭部及び胴体の存在が再現精度に与える影響 |
| 藤田 有章 | 西山 峰広 | 端部拘束筋量、壁厚比等断面詳細がRC造袖壁付き柱の構造性能に及ぼす影響に関する研究 |
| 船倉 一将 | 金子 佳生 | せん断損傷指標のコンクリート系架構への適用 |

| | | |
|---------------|-------|---|
| 古田 三四郎 | 三浦 研 | 集合住宅名に含まれる地名の分析に基づく都市の地理学的研究 —京神間4都市の比較分析— |
| 槇田 航己 | 竹脇 出 | 地震動形成過程における不確定性を考慮した極限的地震動とそれをを用いた構造物のロバスト性評価 |
| 松居 健人 | 丸山 敬 | ブラフボディの動的空力特性に関する実験的研究 |
| 松下 隼人 | 松島 信一 | ヤンゴン市における推定三次元地盤構造と震源の不確実性を考慮した強震動予測 |
| 松田 遼 | 大谷 真 | 頭部運動に頑健な音場再生システムに関する研究 |
| 間平 一輝 | 林 康裕 | 枠の内造りの伝統木造軸組架構における立体効果に関する実験的研究 |
| 森田 竜輔 | 大崎 純 | 超高層鋼構造建物の過大ねじれ応答メカニズムの定量的評価 |
| 森本 将司 | 金多 隆 | コミッションングの契約と実施体制に関する研究 |
| 八木 尊慈 | 西野 智研 | 古民家の実測結果に基づく地震被害予測モデルの構築 |
| 山口 大樹 | 竹山 聖 | G・B・ピラネージによる『イクノグラフィア』を建築的に考察する |
| 和田 拓也 | 池田 芳樹 | 振動計測と統計的考察に基づく建物動特性の振幅依存性評価式の提案 |
| 渡瀬 誓 | 西山 峰広 | 誘導加熱により部分高強度化したH形鋼ブレースの開発に関する研究 |
| Kiyoshi Chida | 竹山 聖 | 日本の公的空間の在り方に関する研究 —日本とラテン諸国の「パブリック」に対する認識のずれの検討を通して— |
| 尤 然 | 金多 隆 | 日本の建築企業の中国進出についての分析 |
| 舒 健碩 | 田路 貴浩 | The Creation of Architectural Styles in Japan during the 1910s (1910年代の日本における建築様式の創造) |
| 井上 遼 | 金子 佳生 | RC柱梁のひび割れ量評価とせん断損傷指標の提案 |
| 川本 稜 | 竹山 聖 | アルド・ロッシの死の概念に関する研究 —3つの墓地建築を通して— |
| 中村 奎吾 | 柳沢 究 | オープンコモンを持つ戸建て災害公営住宅における居住者の近隣との関係に関する研究 —東日本大震災における岩沼市玉浦西地区を事例に— |
| 濱辺 里美 | 小林 広英 | 住み継がれる地域を支える生業・人材の育成に関する調査研究 —和歌山県みなべ町における地域産業振興の取り組みを通して— |

表8. 博士学位(平成30年4月～平成31年3月)

建築学専攻

| 氏名 | 指導教員 | 博士論文題目 |
|-------------|------|---|
| 大村 早紀 | 林 康裕 | 大垂壁付き伝統木造軸組架構の耐震性能評価と耐震補強に関する研究 |
| 亀井 暁子 | 竹山 聖 | 動物が介在する教育空間に関する研究 -小学校における動物と児童の関わりの場について- |
| 鍋島 国彦 | 竹脇 出 | 鉛直軸回りの回転運動を伴う建築物のシステム同定と水平軸回りの回転運動に対する剛体の転倒限界 |
| 和多田 遼 | 大崎 純 | 有限メカニズムを有するヒンジ接合骨組の変形特性判別法 |
| CUI JINGLAN | 大崎 純 | 可展面を用いた曲面構造の力学性能と幾何学特性を考慮した最適化 |

| | | |
|----------------------------------|-------|---|
| 西塔 純人 | 林 康裕 | 常時微動計測を用いた低層住宅の被災前後の耐震性能評価に関する研究 |
| NADIA BINTI KAMARUDDIN | 西山 峰広 | Durability and Seismic Resistance of a 60-Year Old Precast Prestressed Concrete Building Based on Field Inspections and Laboratory Testings (現地調査と室内実験に基づく築60年のプレキャストプレストレスト コンクリート建物の 耐久性と耐震性) |
| LUIS Albert BEDRINANA MERA | 西山 峰広 | SEISMIC PERFORMANCE AND SEISMIC DESIGN OF DAMAGE-CONTROLLED PRESTRESSED CONCRETE BUILDING STRUCTURES (損傷制御型プレストコンクリート建築物の耐震性能と耐震設計) |
| 羽田 浩二 | 林 康裕 | 微動記録から推定したグリーン関数を用いた偏心建物の層剛性の推定に関する研究 |
| 高垣 利夫 | 大崎 純 | 円筒から切り出されたシェルの特徴分析のための解析的および数値的研究 |